

# Eaton UPS (無停電電源装置) 導入事例



I n t r o d u c t i o n E x a m p l e

## Case 1 株式会社インターネットイニシアティブ (導入先:大阪工業大学)

VMware (仮想化基盤) との  
高い親和性を武器に、  
新たな大規模垂直統合型システム (Vblock) に採用。



### 1 “ユニークな シャットダウンアプローチ”。

大阪工業大学様との本格的なお付き合いは約6年前から。2010年4月、弊社が提案したシステムの利用が大学内でスタート。今回はそのリプレイスにあたります。現在、どこかの大学にもクラウドの波が押し寄せているため、クラウドサービスを活用し、認証の部分をアウトソーシングするシステムをつくってこうというコンセプトのもと、Office365を活用し、認証の部分には弊社のGIOのクラウドサービスを利用します。その際、停電時に電源を供給する装置として、Eaton社のUPS (無停電電源装置) をご提案しました。ダイロン様から、この製品を紹介いただいたのは2013年1月頃で、初めてEatonという社名を聞きました。EatonのUPS管理ソフトウェア「Intelligent Power Manager」をVMware vCenterへプラグインさせ、vCenter配下の仮想マシンを一括シャットダウンする。これは、ユニークなシャットダウンアプローチだなど。HA構成時でもスクリプトなしでシャットダウンが可能であるという点を加えると、“仮想化基盤との親和性が高いUPS”だなどという印象を抱きました。当初は他社のUPSを検討していましたが、ダイロン様からのご紹介により再検討いたしました。

大阪工業大学様では、4年前に仮想化基盤を導入していて、次のシステムではそれをブラッシュアップ・ステップアップすることがインフラ部分の課題でした。そこで、今まで他社のUPSをお使いいただいていた大阪工業大学様にEaton UPSをご提案させていただきました。

### 2 シャットダウン制御を “より簡単に短期的に”実現。

他社のUPSは、“使い慣れている”というメリットが確かにありました。しかし、Eaton UPSはVMwareと非常に親和性が高いため、これまで他社のUPSで行っていたシャットダウン制御を“より簡単に、短期的に実現できる”というメリットを実感できました。またEatonの場合は、UPSの管理ソフトウェアが無償であることもメリットの一つです。今回はバーチャルマシンの台数が多かったため、トータルコストの削減に繋げることができました。ハード面については、特に不安はありませんでした。OEM製品として、すでに多くのブランド



関西支社 技術部  
プロフェッショナルサービス2課  
リードエンジニア 藤原 真輝様

で日本市場でも発売されているので問題はないだろうと。大阪工業大学様にも、仮想化基盤にこのようなアプローチでシャットダウンするのかと喜んでいただきました。2014年4月からの実運用で、よりいい変化が生れることを期待していらっしゃいます。EatonのUPSは、その期待に十分に込められる製品であると確信しています。

### 3 クライアントのニーズに合った システムを導入。

大阪工業大学様は、チャレンジスピリットを持った大学。今回も新しいものが盛りだくさんの構成になっています。中でも、国内ではまだ事例の少ないミッションクリティカルな大規模垂直統合型システム「Vblock」のバックアップ電源として、Eatonの最先端技術を集結させた「9PX11K」がクライアントからの信頼を下支えています。またEatonUPSの管理ソフトウェア「Intelligent Power



関西支社 営業部 営業4課長  
北村 功一郎様

Manager」でキャンパス内のUPSを統合管理。これにより、各UPSの電源の“見える化”やシャットダウン制御することが可能になりました。今回、このような新たな製品を取り入れた提案により、クライアントのニーズに合ったシステムを導入できたと自負しています。Eaton UPSを採用するにあたっては、今まで触ったことがない制御部分での不安は確かにありました。しかし、ダイロン様による事前のオンサイトレクチャーによりその不安は解消され、期待から確信、そして信頼へと変化しました。今回の導入にあたりしっかりとサポートしてくださいましたし、導入後も手厚くサポートしていただけることを期待しています。

### 4 システム提案の幅が広がり、 弊社ならではのカラーを演出。

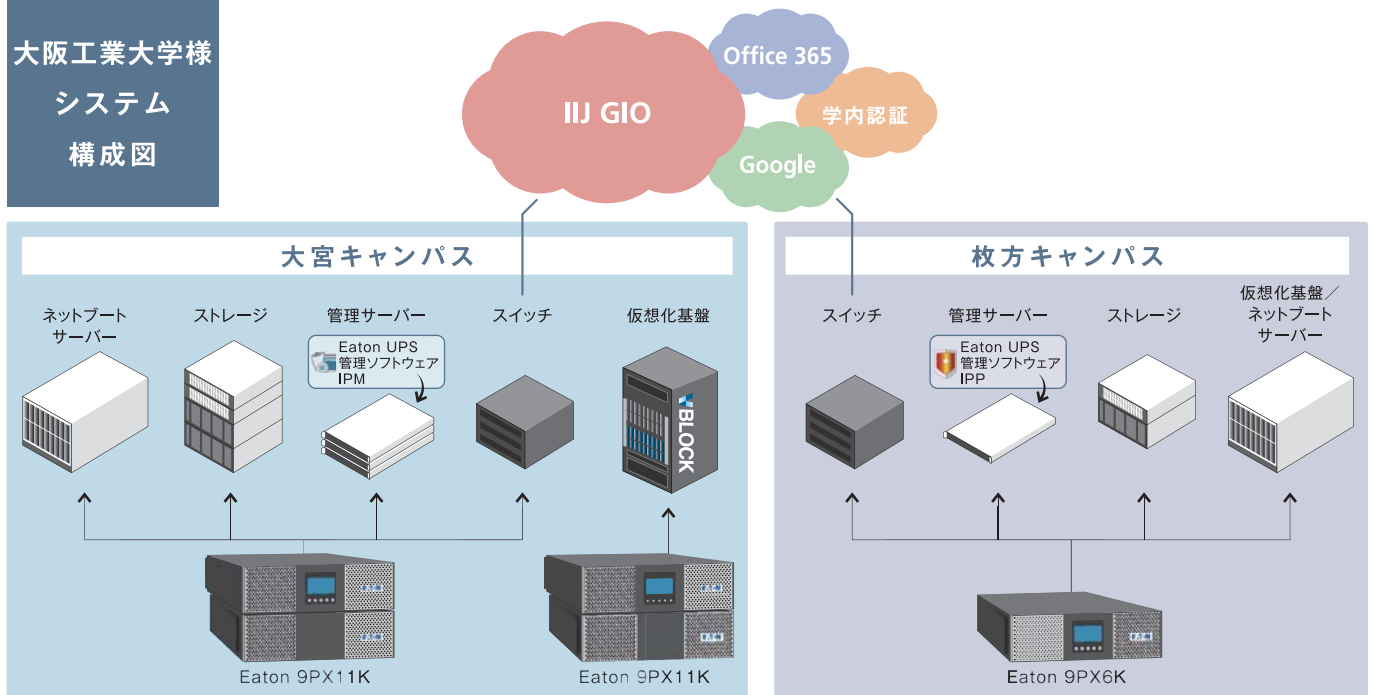


関西支社 営業部 営業4課主任  
原田 憲人様

Eaton社のUPSを採用するにあたり、弊社の提案の幅を広げられるという狙いもあります。業務の上で大切にしていることの一つが、弊社ならではのカラーを出して提案すること。そういう点で、Eaton社のUPSは弊社の彩りの一つとなっていくでしょう。今回の大阪工業大学様のケースでは非常に先進的なことを求められましたが、お客様によっては保守的で新製品を敬遠されるケースも少

なくありません。しかしながら、導入実績があれば、安心していただけるお客様もいるので、この製品をお勧めするケースは今後、増えていくと思っています。

大阪工業大学様  
システム  
構成図



Eaton UPS管理ソフトウェア「IPP/IPM」より各サーバー、ストレージ、スイッチへ。停電時にシャットダウンコマンドを実行

株式会社  
インターネットイニシアティブ

インターネット接続事業で培った技術をベースに、メール、セキュリティなどのアウトソーシングサービス、ネットワーク構築からシステムインテグレーション、運用に至るまで、あらゆるニーズに応えるサービスを総合的に提供しています。IIGグループならではの高い技術と総合力で、お客様に最適なソリューションをワンストップで提供します。

製品紹介

Eaton 9PXシリーズ  
常時インバーター方式



- 単相6kVA 3Uサイズ、11kVA 6Uサイズ 200V出力 2機種
- 高効率 98% (High Efficiency モード)

■ バッテリーの長寿命化

一般的にUPSは連続的にバッテリー充電を行います。Eaton UPSは必要な時だけ充電を行い、バッテリーの劣化を防ぎ、バッテリー寿命を延ばします。

■ 拡張性

ランタイムを増やすための拡張バッテリー (EBM) や、使用環境の温度・湿度計測が可能な環境モニタリングプローブ等、豊富なオプションを用意しています。

Eaton 5PXシリーズ  
ラインインタラクティブ方式



- 単相1-3kVA 2Uサイズ、100V or 200V出力 5機種
- 高効率 99%以上\*  
※入力パワーファクター

Eaton UPS 管理ソフトウェア



Intelligent Power Protector (IPP)

Intelligent Power Manager (IPM)

Eatonは、仮想化環境に最適な2種類の管理ソフトウェア (IPP/IPM) を提供しています。

仮想化プラットフォームへのプラグインは勿論、HA構成対応、そしてスク립トレスでストレージのシャットダウンが可能です。

また、管理ソフトウェアの無償提供により、トータルコストの削減を実現します。

ダイترون株式会社

<http://www.daitron.co.jp/>

営業本部：〒102-8730 東京都千代田区麹町3-6 住友不動産麹町ビル3号館  
本社：〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原4-6-11  
お問合せ：eaton@daitron.co.jp 製品情報：www.eaton-daitron.jp/

